

### 基本情報



【年齢】  
32歳  
【出身地】  
新潟県新潟市  
【転出元】  
東京都品川区  
【前職】  
会社員  
【活動時期】  
H31.4～R5.3  
(4年目)  
【活動中断期間あり】

### 協力隊に応募したきっかけ

檜原村のお祭りに参加した際に村の方の家族のような温かさと繋がりに触れ、村に何度も遊びに行くうちに、村の方と村に貢献したいと考えるようになりました。その後、個人的に村の情報発信を行いました。個人でできることの限界を知り、協力隊という立場で村に貢献したいと考えたことがきっかけです。

### 今後の抱負・任期後の目標

任期後は女性限定のシェアハウスをオープンします。檜原村は空き家はたくさんありますが、なかなか賃貸として表に出ない、田舎暮らしをしたくても住む家がない状況です。また、お試し移住を試してみたいと思っても、できる場所がありません。私自身、村に移住し、村の方の優しさや住みやすさを体験し、私と同じように檜原村に住みたい人がいるのではと感じました。今回、シェアハウスをオープンし、村の方とのコミュニケーションや村での生活を味わい、移住者が増えると嬉しいです。また、檜原村も若い人が増えることでより生き生きとした村になること間違いなし！

### 活動内容

#### ●地域のお祭りに参加

9月は村内各地でお祭りがありました。獅子舞のササをやらせていただき、普段はできない伝統を経験させていただいたことをありがたく思います。昔から続くものを地元の小さな子どもからお年寄りの方まで協力して守っている姿が都心部にいると味わえない檜原村ならではの魅力だと感じました。



#### ●村内でのイベント企画

児童館で子どもたちとネイチャーゲームをさせていただいております。自然を使って自然の中で遊ぶゲーム。私より子どもたちの方が自然の楽しみ方を知っているなあと感じ、勉強になります。子どもたちと自然からパワーをたくさんもらい、エネルギーな秋になりそうです。



#### ●空き家の現地調査

隊員2名で空き家の調査をしています。持ち主の方へのご連絡を進めていますが、現状、村内で売り出される空き家は少なく、賃貸の空き家は、年に1・2件ほどしか出ません。この調査から空き家の賃貸・売買物件が沢山出て、村に住みたい人が村内に家を見つけ、人口増加に繋がると嬉しいです。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
(メールアドレス) [muradukuri@vill.hinohara.tokyo.jp](mailto:muradukuri@vill.hinohara.tokyo.jp)  
(電話番号) 042-519-9556

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
(檜原村地域おこし協力隊Facebook)  
<https://www.facebook.com/hinohara.chioko.tokyo>